

平成 29 年度地域緑化推進協議会

日時 平成 30 年 3 月 27 日（火） 13:30～

会場 瑞浪市役所 4 階 全員協議会室

出席者 支部長 水野光二（瑞浪市長）

会長 藤田信彦（陶都森林組合代表理事組合長）

委員 伊藤修二（瑞浪地区区長会長）・中山征治（稲津町区長会長）

板垣隆春（岐阜県造園緑化協会陶都支部瑞浪分区長）

奥村勝彦（教育委員会事務局長）・鈴木創造（瑞浪市経済部長）

事務局長 景山博之（農林課長）

事務局 和田慶一郎・吉田勇治（農林課）

欠席者 委員 田中定（日吉町区長会長）

13 時 30 分開会

（支部長あいさつ）

先日、平成 30 年度予算の議決をいただいた。緑化推進というのも大事な事業であって、皆さんに担っていただいている役目も大きいものがあります。瑞浪は緑が多く、放っておいても緑がふんだんであるが、地域の皆さんが整備をして下さるからこそ、美しい緑が守られている。

平成 29 年度は、100 万円を超える募金をいただきました。誠に貴重な浄財であって、緑化推進に役立つよう、有効に利用させていただきたいと思っています。

<会長選出>

藤田信彦陶都森林組合代表理事組合長を選出。

（第 1 号議案 平成 29 年度「緑の募金」実績報告について）

<事務局より説明>

<質疑> なし

<採決> 挙手多数により、承認。

（第 2 号議案 平成 29 年度事業報告及び収支決算について）

<事務局より説明>

<質疑>

支部長 決算の半分の額が不執行となったが、どういうことか。

事務局長 市内の学校等に事業を募ったが、なかなか集まらなかった。

支部長 平成 30 年度は全部使ってください。

中山委員 申請すれば全部いただける状況か。

事務局長 はい。50万円が募金の割合によって来ます。個人の山というわけにはいかな
いが、公共的なところであれば、事業ができます。

中山委員 まちづくりから申請が来ればどうか。

事務局長 それは大丈夫です。

支部長 地域は使いたいばかりでしょう。

中山委員 ちなみに、桜だと何本くらい植えられるんでしょう。

板垣委員 苗木の大きさにもよります。

事務局 桔梗幼稚園に植えたものと、6万6960円でした。

中山委員 標柱とかも含んでか。

事務局 はい。

事務局長 標柱は1万6000円くらい。苗木は1万円もしない。
地元で植えていただくと、1本1万円もしないのではないか

支部長 それこそ、まちづくりに花の苗を配ってはどうか。

事務局長 花の苗はだめです。花木ならできます。

支部長 どちらにしてももったいない。

会長 支部長や委員のおっしゃったとおり、予算の半分を残すということは、本当
にもったいないことです。今は、どこも予算がほしい、時間がないというこ
とで、ちょっとロスが大きすぎると思う。去年はどうだったのか。

事務局 苗の購入費で27万9180円を使い、不執行額が17万7621円でした。

会長 不執行で残った額はどうするのか。

事務局 県にお返しをします。

会長 返した後は、まったくどうなるかわからないわけですか。

支部長 森林組合で木を植えるのに使っていただくことはできないか。

会長 杉やヒノキを植えたところは、戦後に植えたところが多いので、伐期が来て
いる。生活環境林や観光景観林では、モクレンや桜、モミジの樹種もありま
す。ヒノキや杉では、50年60年先にどうなっているかわからないので、供
給過多になりつつあるが、今回の反省としてぜひ使わせていただきたい。

<採決> 挙手多数により、承認。

(第3号議案 平成30年度「緑の募金」活動計画について)

<事務局より説明>

<質疑>

中山委員 29年度の場合は(募金額の)55%だったが、残った45%は県の方でどうい
う形で使っているのか。

事務局 資料の最後の頁に載っておりますが、森林整備、瑞浪市では馬頭湿原の植栽
整備、緑化推進の資材購入、中央への交付金等に使っています。

- 中山委員 20万円以上も残るということでは、市を挙げて募金に協力しようという気がなくなる。そのあたりを改善していただきたい。各町としても力を入れていくことになりませんので、よろしくお願いいたします。
- 事務局長 11月の農業祭で配るものについては、後に若干残しておきたいので、あまり使えなかった。事業については、もっと早いうちから区長会やまちづくりに対してPRをして、要望を出していただいて、それで全額を使っていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。
- 中山委員 要望を出せるように何かあったのか。従来、区長会で見たことがない。募集要項も見たことがないし、要望ができるということも聞いたことがない。
- 事務局長 PR不足であったことは否めないで、来年度はきちんと募集の方も出させていただきますので、よろしくお願いいたします。
- 会長 せっかく募金でいただいたお金を有効活用しない手はないので、29年度事業で配布もあったようですし、森林組合の立場からすると木工教室だとか、木に対する教育もあるので、もしこれだけのことで活用することができれば、お金は使えるのではないかと。
- 支部長 募集を集めて55万を全部満たしてしまえばいいのでは。農業祭で使わなければいけないから取っておくこともない。もう、その段階で1月2月3月にはどの地区にどういう植栽をするのかを決めてしまえばいい。農業祭では、苗の配布を200個でいいとして、見込みがないのにこれだけは取っておいて、27万を浮かしてしまうなんておかしい。
- 会長 事務局には、その趣旨を汲んでいただいて。
- 支部長 このチラシを見て思うが、他市の募金金額についての記録はあるか。瑞浪市は他市に比べて、相当いい成績ではないのか。
- 事務局 100万円を集めています。
- 支部長 多治見市とか羽島市とか企業による募金があつて載っているが、100万円を集めているところが載っていない。1万円とか10万円とかを出した企業が載っているのは、不公平でないか。やっぱり、瑞浪市も出しているわけで、ここに載らないかとも思う。
- 事務局 岐阜市が300万1125円、羽島市が99万7862円、多治見市が43万1352円です。土岐市が167万2098円、恵那市が144万3217円、中津川市が235万1711円です。
- 支部長 これはやっぱりおかしい。寄付は分かれているわけでしょ。企業募金と家庭募金に。
- 事務局長 各区長会の募金があるという文で終わっているわけで。市としては、各区長会からのご協力で成り立っていますので。
- 奥村委員 林地面積の多い高山市はどうですか。

- 事務局 高山市は 419 万 6663 円です。トップは大垣市で 547 万 6921 円です。
- 会長 当然戸数は多いわけでしょう。
- 奥村委員 公共施設緑化とあるわけですが、応募資格のある施設の定義はどうか。すべての施設なのか、自治体が管理しているものだけなのか。あるいは県の施設はどうなのか。
- 事務局長 地区の公園などでもやっている。個人の土地は対象にならないが、普及啓発以外の緑化については、公共施設緑化に含まれるということです。
- 支部長 提案として、企業の募金ばかり別枠で載せないで、市町村がいくらずつ（募金を）集めたのか、チラシに載せてほしい。下の写真をなくしてもいいのでは。毎年、市町村のランキングを載せてはどうか。そうすると、よく競い合っていていい実績が出るかもしれない。
- 事務局長 それについては、県の方に要望します。
- 会長 県の方への要望については、早めに出していただかないと、できませんでしたでは困るので。ぜひ来年のパンフレットでは改善をしてください。それでは、採決に移ります。
- <採決> 挙手多数により承認

(第 4 号議案 平成 3 0 年度事業計画及び収支予算について)

<事務局から説明>

- 支部長 事業計画の中で、日吉小が載っているわけですが、日吉小だけか。平成 29 年度は日吉小だったわけだが、他からは要望は来ていないのか。
- 事務局長 日吉町につきましては、まちづくりと小学校が一緒になって例年やってみえるということで、それに協力させていただいています。人数的にも少ないものですから、非常に都合がよいので、お願いをしているような状況です。他の学校につきましては、特に要望をお伺いしていません。
- 鈴木委員 それはおかしいね。
- 中山委員 そういうことは訊いていないんですね。やれるということも。
- 会長 今年には要望を募って対応をしていくということですが、どういう機会にどういう制度を説明していくかですけれども。区長会の席もあるでしょうし、いろんな機会があると思うので。不執行がたくさん出るということはしっかり反省をしていただくということで、お願いしたいと思います。
- 去年もこういう意見が出ていると思うのですけれども、前回の会議で問題になったことなんかの回答を、議題の中に加えていただけるといいと思うんです。同じような議論を毎回繰り返すのでなく。どういう問題にどう対応したか、対応できなかつたら、どうして対応できなかったのか説明してもらいたいと思います。質問の要旨、回答の内容を次回の会議では説明してください。

いいですか。

伊藤委員 収支決算書というのは、各区長会に出していただくわけですね。それともでない。

事務局長 はい。でません。出すと苦しい説明をしなければならないので。

支部長 募金のお願いと同時に、事業募集についてもやれますね。42万円の予算が組めるわけですね。42万1000円の財源が市内の公共施設の小中学校、どこにあるかな。普及啓発になるかもしれないけど。

消耗品費の2万5000円があることを日吉町には説明しなければいけない。

ここを30万円ぐらいにして、苗木の購入費を12万ぐらいじゃないの。

流用できればいいけど。

鈴木委員 流用については、特に規定はないが、優先順位を決めておいてはどうか。農業祭についてはこれだけはとっておく。市内の公共施設については、特に陶に、北中学校が開校するのでそれに合わせて、記念植樹をしたいと。まずそういうところからつけて、残りのものをまちづくりや地域の方でという方法で、年度初めに優先順位だけを決めたうえで、事務局の方で采配していただくということにすれば、無駄にお金を返すということもない。

会長 苗木の配布については例年のようにやるのですけども、過去の予算には流用規定がないようですので、基本的にはこの協議会の趣旨に合うようにして、流用はありということでやってください。里山教室も日吉ばかりではなくて、どこでもやりたい事を来年度の優先順位をつけて対応するというので、一銭も返却しないということではないので、いかがでしょうか。

支部長他 異議なし。

会長 流用をするということをご了解いただいたうえで、採決に入りたいと思います。流用もありうるという原案について、賛成の方は挙手を願いたいと思います。

<採決> 挙手多数により、承認。

会長 議案は以上ですが、いろいろな意見をいただきましたので、事務局はしっかりやっていくということでよろしいですか。本日の議事はすべて終了しましたので、議長の職を退任させていただきます。

事務局長 今いただきましたように、予算が残らないように来年度やっていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。それでは、これを持ちまして、平成29年度地域緑化推進協議会を閉会とさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。

14時15分閉会